

## 早期体験学習の試み : 看護学生の看護・介護等体験の試み

北原, 悦子  
九州大学医療技術短期大学部看護学科

<https://doi.org/10.15017/306>

---

出版情報 : 九州大学医療技術短期大学部紀要. 28, pp.139-142, 2001-02. Kyushu University School of Health Sciences Fukuoka, Japan

バージョン :

権利関係 :



## 資料 早期体験学習の試み

### 看護学生の看護・介護等体験の試み

北原悦子(看護学科)

## A Report on Trial for Early Learning Experience

Etsuko Kitahara

本校の看護学科1年生の基礎看護学の授業において最も基本的な科目は看護学概論である。第1学期に1単位, 30時間で開講し, その教育目標は「人々の健康支援をめざす看護学の導入部として人々を生活者としてとらえ, 生活者の健康と環境の相互関係, 看護と看護理論の歴史, 現代の患者意識をもとに看護の役割と機能を理解する」ことである。

上記の教育目標を達成するためにさらに細かく看護の概念, 歴史の中の看護, 看護の対象, 看護の機能と役割, 看護職員と保健医療福祉サービスという内容の単元で教授している。平成11年度は教官数の都合により3名の看護教員でオムニバス方式で教授した。事前の打ち合わせにおいてこの科目においてどういうことを学生が学んでほしいか, ひいてはどういう看護学生であってほしいかを検討した。その結果, 「看護の基盤となる科目であるので学生は真摯に学び, 看護に関心をよせるとともになぜだろう, どうしてだろうという自らが発する疑問や興味に対して主体的に考え, 行動して問題解決能力を育む」という合意を得た。

筆者は看護職員と保健医療福祉サービスの単元8時間を担当した。単元の教育目標について「看護職員の法的な立場とマン・パワー, および看護活動の場を教授し, 保健医療福祉サービスとの関連を理解する」とした。その教育内容としては, 1) 看護職員の教育制度と国家資格(保健婦助産婦看護婦法)の法的な立場, 2) マン・パワー, 3) 保健医療福祉チームと看護チームの違い,

4) 看護活動の行われている場所の概要などである。1)~3)の授業内容終了後, 夏季休業となった。看護教員間で看護学概論の夏季休業中の課題を検討した結果, 各々の単元において主体的な取り組みのレポートをまとめることを課題とした。筆者の単元においては看護職員と保健医療福祉サービスの理解の観点から, また現在, 九州大学医学部をはじめ, 多数の医学部で医学部学生に臨床実習早期教育の一環として, クリニカルクラクシップが実施されている状況に鑑みて入学後, 早期に看護職員と看護が行われている場の理解と体験が必要と判断した。このことは永年, 学科で懸案事項となっていた2年次に臨地実習体験がなされなくて3年次に集中することの弊害, また卒業後, 就職時のリアリティショックからくる荷重と不適應の度合いが強い卒業生や, 短期間で離職する学生の増加などの現状から今後の看護教育の課題となっている。筆者はレポートの課題を大きく3つの項目に分け, その中から学生の興味や意欲により, 1つを選択して詳しく理解し, 体得してもらうようにした。レポートの内容は以下のとおりである。

レポートI: 看護職員と保健医療福祉サービスに関連した単行本や報告書からそれらの実態を知り, 解釈して自分の意見や見解を述べる。

レポートII: 看護活動が行われている場所に自ら正式な手続きをとり, 出向いて実態や具体的活動内容について詳しく述べる。

レポートIII: 看護と保健医療福祉サービスに関連

するボランティアに参加してその組織構成，活動目的，具体的活動内容について詳しく述べる。

上記のレポートIIおよびIIIに関しては学生が任意の医療施設やボランティアサークルに参加していない限り，通常の社会的なマナーにそって個人で主体性をもってアポイントメントを取り，責任ある行動をする必要がある。この点については学生は未経験者が多いことが考えられるのであらかじめ教員が助言しておく必要がある。以下のように行った。

- 1) 施設の代表に文書または電話にて見学，研修，インタビューなど自分の目的を伝え，アポイントメントを取り付ける。
- 2) 訪問時は時間に遅れないように礼節ある服装や態度で対応する。
- 3) 目的や具体的な質問内容や打ち合わせ内容を列記しておく。
- 4) 見学，研修等の許可がおりて看護の場に参加

する場合は指定された適切な服装を着用し，その施設のルールを遵守する。

- 5) スタッフや患者，家族および利用者，介護者に対して学生らしく，礼儀を守って接する。
  - 6) 見学，研修中に不明な点，疑問点が生じた場合や失敗をした時はスタッフに相談する。
  - 7) 見学，研修中に担当教官に連絡しなければならない事態が生じた場合は直ちに連絡して対処してもらう。
  - 8) 終了したら時間を空けずに礼状を出す。
  - 9) 担当教官から各施設への礼状が必要なので施設の住所，施設名，代表者名を届ける。
- 老婆心ながら上記のような注意事項を付記した。結果は以下のものであった。(表1)

これらの結果は看護学生の主体的な早期体験学習を導入するにあたり，有用な基礎的資料と成りうると思うが更なる考察が必要である。

表1 学生の訪問内容

学生	訪問の種類	訪問の施設名	施設の所在地	入院数など	スタッフの数	日数	指導者	動 機	学生の実施内容	学 び	注釈の有無
学生1	ボランティア	老人保健施設「春風」	福岡県	100名	看護婦11名 介護士48名	1日	有り	出身高校の際、高校時代に2時間間の経験あり	食事介助、洗髪、電法	抑制の是非	有り
学生2	ボランティア	同上	同上	同上	同上	1日	有り	老人と楽しく接する	トイレ誘導、洗面介助、レク、配膳、食事介助	抑制、老人への言葉使い、	有り
学生3	ボランティア	同上	同上	同上	同上	1日	有り	老人のQOLを高める	血圧測定、会話、おむつ交換	看護者の態度、老人の思い	有り
学生4	ボランティア	特別養護老人ホーム「松月園」	福岡市			1日	有り	車椅子介助の体験をしたい	会話、車椅子体験	会話の意味が不明	有り
学生5	ボランティア	特別養護老人ホーム「油山福祉の里」	福岡市	50人		2日	有り	在所老人と地域の交流を図る	配膳、会話、洗濯物たたみ	老人の個人差、職員の観察力	有り
学生6	ボランティア	特別養護老人ホーム「松月園」	福岡市			1日	有り	老人の思い、出づくり、車椅子	会話、夏祭りの手助け	老人の優しさ、共同作業	有り
学生7	ボランティア	特別養護老人ホーム「油山福祉の里」	福岡市	50人		2日	有り	会話を中心に、車椅子	下膳、歩行介助、洗濯物たたみ	会話の意味が不明でも自然に接すること	有り
学生8	ボランティア	特別養護老人ホーム「善隣荘」	長崎県諫早市	55名	看護婦3名 介護士18名	1日	有り	看護と介護の違い、将来のため	血圧測定、会話、ガーゼ交換	老人への言葉使い、老人の思い	有り
学生9	ボランティア	特別養護老人ホーム「善隣荘」	長崎県諫早市	55名	看護婦3名 介護士18名	1日	有り	老人との関わりを深める	検温、床擦れ処理、食事介助、爪切り	老人を同情的にとらえない	有り
学生10	ボランティア	特別養護老人ホーム「シルバードメルヘン」	大分県九重町	50名	45名	1日	有り	実家の近く、介護を学ぶ	歯磨き介助、配膳、食事介助、寝衣	高齢者福祉を理解した	有り
学生11	初級手話講習	小郡手話の会	福岡県小郡市	50名募集	4人	土曜日半		テレビドラマから興味	体験談を聞く、手技、グループワーク	目が見えないことの大変さ	進行中
学生12	ボランティア	特別養護老人ホーム「ワークキャンプ」	福岡県小郡市	50名	40名		有り	実家の近く、介護を学ぶ	食事介助、作業療法見学、トイレ介助	老人の食事介助の難しさ	有り
学生13	ボランティア	「ワークキャンプ」	福岡市周辺	5～6の施設	部員100名	土/日曜日		ボランティアを知りたい	障害児との遊び、学習	共に楽しみながら行う	
学生14	ボランティア	「ワークキャンプ」	福岡市周辺	5～6の施設	部員100名	土/日曜日		ボランティアを知りたい	障害児との遊び、学習、夏祭り	子供達との遊びの楽しさ	
学生15	ボランティア	訪問看護ステーション「わかぐさ」	福岡県久留米市			1日	紹介	訪問看護の実際を知りたい	入浴介助、ガーゼ交換、観察	観察の重要性、家族との調整	有り
学生16	ボランティア	「水保共済病院」訪問看護グループホーム	熊本県水俣市			3日	有り		掃除、会話、レク、清拭、血糖測定	老人の自助力、看護物品工夫	有り
学生17	障害児施設	「久山療育園めぐみ棟」	福岡県久山町	35名	看護婦(士)24	1日	有り	以前、公開保育を見た	体位変換、食事介助、検温	障害児の表現の難しさ	有り
学生18	病院体験	徳山中央病院	山口県徳山市	整形外科、耳鼻科等		4日	無し	実家の近所	体位変換、検査見学、治療	看護婦の声かけ、観察、対応	有り
学生19	病院体験	徳山中央病院	山口県徳山市	整形外科、耳鼻科等		4日	無し	郷里の病院	体位変換、検査見学、治療	看護記録、看護の緻密さ	有り
学生20	病院見学	福岡市民病院 一般内科	福岡市	55床		1日	有り	身近な総合病院	構造の見学、看護物品、記録、基準	看護の声かけ、態度、安全面	有り
学生21	病院体験	新田原聖母病院 一般病棟		53床		1日	有り	身近な病院、看護の実際の体験	食事介助、検温、入浴介助、移動	看護の声かけ、態度、観察	有り
学生22	病院体験	整形外科	大分県中津市			1日	有り	高校時、1日病院体験に参加	検温、体位変換、リハビリ見学等	看護の喜び、悲しみを知った	有り